

# 聖地へスタート

## 下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号  
〒320-8686  
下野新聞社  
電話 028-625-1111  
郵便振替口座 00180-1-623433  
©下野新聞社 2015

読者室 028-625-1179  
(受付 月～金・午前10時～午後6時)  
編集局 028-625-1121  
販売 028-625-1120 (販売)  
事業局 028-625-1134 (事業教育)  
営業局 028-625-1133 (広告)

PC・スマホ・携帯でも  
下野新聞 検索

下野新聞購読お申し込みは  
ダイヤル 0120-810081

## 電子号外

下野新聞購読お申し込みは  
フリーダイヤル  
0120-810081

携帯で、スマホで栃木のニュースを!!  
下野新聞 SOON  
月額 250円+税  
下野新聞 検索



装束姿の福田知事(左)らに見送られながらJR東京駅前を出発する日光社参ウオークの参加者。24日午前、東京都千代田区

## 日光社参ウオーク

徳川家康の400回忌に合わせた日光東照宮400年式年大祭を記念し、江戸時代に徳川歴代将軍が東照宮を参詣した約150キロのルートをたどるイベント「日光社参ウオーク」が24日午前9時半にスタートした。

JR東京駅丸の内中央口前の都道「行幸通り」で行われた出立式には参加者をはじめ、烏帽子・直垂を着用した沿道自治体の首長、東照宮の百物揃千人武者行列で使用されている甲冑や宇都宮城址まつり社参行列の装束を身につけた関係者ら計約500人が出席。実行委員会最高顧問の福田富一知事は「江戸の昔に思いをはせながら、街道の魅力を再発見してほしい」と参加者に

## 東京駅前、出立式に500人

その後、福田知事の「出立!」の掛け声とともに、全行程を連続7日間で歩く「本隊コース」84人と週末ごとに一部区間を歩く「デイリー隊コース」第1区の参加者約280人が拍手を送られながら日光に向けて出発。JR有楽町駅前広場では日光社参ウオークの記念イベント「元気発信フェア」が開催され、街道自治体の職員らが名産品や観光のPRを行った。

本隊コースがゴールの東照宮に到着するのは30日。デイリー隊には24日現在で延べ3千人以上の申し込みがあり、最終日の12月6日は日光市日光総合会館でグラウンドフィナーレを行う。